

第31回 TSUNAGU食堂 (2024年11月) 報告



開催日、場所	2024年11月24日 (日) 11時～ 横浜市金沢区釜利谷東八ツ第2集会所
内 容	リーブ(株)プレゼンツクリスマスプログラム。お弁当や果物、各種食品、お菓子など無料配布
参加人数	91名
配布品	クリスマスお菓子詰め合わせ、お弁当、みかん、お米、各種食品、レベルアップ

写真



支援企業への メッセージ

今回は毎年恒例のリーブ(株)さんのクリスマスイベントを開催。リーブさんの企画は3回目となるので参加者はこの企画が訪れるともうすぐクリスマス！と感じているようで根付いてきました～！子どもたちや親御さんに喜んで欲しいというおもてなしの心で 関わって頂くメンバーさん達が工夫を凝らした内容や素敵なプレゼントも準備してくれていました。しかも当日は日々業務で忙しい中の貴重な日曜日にも関わらず6名もの社員さんが駆けつけてくれました。感謝🙏今回は進行も含め全てお任せです。先ずはこれも毎年恒例、リーブさんオリジナルクイズでスタート。会社のマスコットキャラクターぶんちゃんは何の鳥？のクイズでは子どもたちが覚えてくれて「ぶんちょう！」と元気に答えてくれ大正解！昨年までの正解率と比べ物になりません。文鳥は人の顔を覚えることが得意な賢さを備えているんですって！知りませんでしたね。クイズの後は、親子の関係性や成長支援ができるようにお絵かき＆絵に対しての親子での対話プログラムを実施。絵のお題は「今年の思い出」。子どもたちは絵を描くのが好きなんですー、みんな一生懸命に考え真剣に描いていて、いつものTSUNAGU食堂より静かな時間が過ぎていました。絵が完成したところで親子振り返りタイム！と言っても会話がおぼつかないでリーブさんがリード。「何の絵を描いたの？どうしてこれを描いたの？」などの質問を投げかけてくれ、自然に親子のコミュニケーションが取れていきました。どの親子も楽しそうに会話をしていた、普段見られないTSUNAGU食堂の光景が広がっていました。2本の虹を描いた女の子は私にも話してくれ、「立山で見た2本がすごく綺麗だったんだよ！」と顔をくしゃくしゃにして嬉しそうでした。実はこの会話、親子で普段とらないようなコミュニケーションをとってほしいとのリーブさんの想いが込められていて、この会話から子どもたちの自己肯定感の向上にも繋がっていくようです。凄い！この仕組みは後日でも確認できるようにとQRコードも準備してくれていました。この説明ですが、子どもとコミュニケーションをとる時のヒントが満載で今後のTSUNAGU食堂運営にも役立てていきます！細かい所までありがとうございます。一部抜粋ですが、子どもとのコミュニケーションで大切なのは相手の気持ちを聞く、意図を聞く、感情の要素を聞く等で振り返りが重要な事です。

内容はコチラから確認できます⇒<https://note.com/leapkk/n/nd97a1095d78d>

頑張った後は、リーブさんより心のこもった表彰状とクリスマス感満点のお菓子の詰め合わせプレゼントをもらってみんな笑顔に！何から何まで本当にありがとうございました。最後にリーブさんメンバーより子どもの頃の思い出エピソードも聞け、更に思い出のボードも用意してくれていました。親御さんも大変楽しめ参考になったようで今月の申し込み時のコメントに「前回の塗り絵企画は普段子どもとじっくりお絵描き対話をしたことがなかったので、その時の気持ちや絵に込めた思いなど話せて貴重な時間となりました。ありがとうございました！」との声を頂戴しています。お土産には楓弁当さんの唐揚げ弁当や釜利谷米穀店さんからのみかん2箱、カレールーやフードバンクかながわさんからの支援物資やジュース、お菓子やお米、レベルアッププロフェッショナル(子どもの成長支援飲料)などを配布できました。今回はリーブさんの社員さん、大学生、高校生のボランティアスタッフがサポートしてくれたお陰で手厚い支援体制となりました。今後も会話を増やしていければと思います！リーブさん、本当にありがとうございました！年1回とは言わず数回お願いします笑。またスタッフ、ご参加された方もありがとうございました。次回は12月15日(日)クリスマスイベントだよー🍷子ども集まれー！